

令和9年度 (聴覚障害系)

産業技術学部 (産業情報学科・総合デザイン学科)
共生社会創成学部 (共生社会創成学科聴覚障害コース)

編入学学生募集要項 3年次編入学 2年次編入学



国立大学法人
筑波技術大学

感染症の感染拡大等の不測の事態により、試験日程等本学生募集要項の内容を変更する場合があります。変更する必要がある場合は、本学ホームページでお知らせしますので、最新情報を確認するよう留意してください。

本学ホームページアドレス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp>

目 次

1	スケジュール	1
2	インターネット出願の流れ	2
3	筑波技術大学, 各学部の目的	6
4	アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)	6
5	3年次編入学の募集	
	(1) 募集人員	8
	(2) 編入学の年次	8
	(3) 編入学の時期	8
	(4) 出願資格	8
6	2年次編入学の募集	
	(1) 募集人員	9
	(2) 編入学の年次	9
	(3) 編入学の時期	9
	(4) 出願資格	9
7	入学者選抜方法	
	(1) 出願手続	10
	(2) 出願書類の提出方法	11
	(3) 選抜方法	12
	(4) 試験場	14
	(5) 合格発表と入学手続	14
8	教育課程と履修方法等	16
9	入学者選抜にかかる情報開示	16
10	入学者選抜における不正行為等の取扱いについて	18
	○試験場までの交通機関	20
	○周辺地図	21

※本要項において、「各学部」とは「産業技術学部及び共生社会創成学部」を示します。また、特段の表記がない限り、「共生社会創成学部」「共生社会創成学科」はいずれも「聴覚障害コース」を示します。

※共生社会創成学部共生社会創成学科の「視覚障害コース」を志望する場合は、別に要項がありますので、そちらを参照してください。

1 スケジュール

試験種別	システム 入力・検 定料支払 開始	出願期間 (必着)	受験者 心得公表	試験日	合格発表	入学手続
第1回 編入学試験	8/17 (月)	8/19 (水) ~8/25 (火)	9/1 (火)	9/5 (土)	9/11 (金)	12/7 (月) ~14 (月)
第2回 編入学試験	12/24(木)	1/4 (月) ~1/8 (金)	1/19 (火)	1/23 (土)	1/29 (金)	2/3 (水) ~10 (水)

3年次編入学試験と2年次編入学試験は、共通の日程で実施します。

受験についての注意事項

- (1) 3年次編入学試験と2年次編入学試験は、併願することができます。
- (2) 異なる学科・コースを併願することはできません。
- (3) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験してください。
指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。
- (4) 「筑波技術大学編入学受験票」はインターネット出願システムから印刷し、当日、持参してください。受験票を忘れた場合は、試験当日の試験開始前に試験実施本部に申し出てください。「筑波技術大学編入学受験票」は、後日、入学手続の際に必要となります。
- (5) 受験者に対する指示及び受験時の携行品は、本学のホームページで公表します。
- (6) 試験開始後30分以上遅刻した者は、受験を認めません。
なお、交通事故その他やむを得ない事情で遅刻した者は、試験実施本部へ申し出て指示を受けてください。
- (7) 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その行為後の受験は認めません。なお、試験後にこれらの行為が判明した場合には、合格や入学を取り消すことがあります。
- (8) 試験のための宿泊施設の斡旋は、行いません。
- (9) 合否結果の問い合わせには応じません。
- (10) 急病等に備え、資格確認書又はマイナ保険証（健康保険証の利用登録を行ったマイナンバーカード）を持参してください。
- (11) 受験票での本人確認ができない場合、身分証明書の提示を求める場合があります。本学の受験票に加え、顔写真入りの証明書（生徒証、マイナンバーカード、パスポート等）を持参してください。
- (12) 志願者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合は、必ず事前に巻末の「入試担当係」へご連絡ください。
- (13) 今後、本要項を含む入学者選抜に関して変更等があった場合は本学のホームページで公表します。

2 インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。
インターネット出願システム入力・検定料・必要書類等の詳細については、必ずこの学生募集要項を確認して、不備のないように出願してください。

事前準備

事前準備

インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、プリンターなどを用意してください。

必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元に揃えるようにしておいてください。

証明写真（3か月以内に帽子などを着用せずに上半身正面を撮影した鮮明なもの）のデータを用意してください。

インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページからアクセス <https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>

インターネット出願システム入力

STEP 1

画面の手順や留意事項を必ず確認しながら、必要事項を入力してください。

- ①新規登録，ログイン
- ②マイページの出願フォームに，1.志願者情報等，2.出身学校等，3.学歴等を入力
- ③検定料の支払い
- ④出願に必要な書類の印刷と郵送

検定料の支払い

STEP 2

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時にクレジットカードの種類を選択し、お支払いください。

[利用可能なクレジットカード]

VISA・Mastercard・JCB・AMEX・DINERS・DISCOVER

システム入力時に支払い完了

2 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、所定のコンビニエンスストアでお支払いください。

[利用可能なコンビニエンスストア]

セブンイレブン・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート

インターネット出願システム入力後、各コンビニ端末画面に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから検定料を支払ってください。

ローソン・ミニストップ

- ▶「各種番号をお持ちの方」を選択
- ▶「お客様番号（11桁）」入力
- ▶マルチペイメントサービスを選択
- ▶「確認番号（6桁）」入力
- ▶支払い内容確認
- ▶発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

ファミリーマート

- ▶「代金支払い」（コンビニでお支払い）を選択
- ▶「お客様番号（11桁）」入力
- ▶「確認番号（6桁）」入力
- ▶支払い内容確認
- ▶発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う（申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。）
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

セブンイレブン・セイコーマート

- ▶レジで、「インターネット代金支払い」と伝える
- ▶「払込票番号(13桁)もしくはオンライン決済番号(11桁)」を伝える
- ▶レジで検定料を現金で支払う
- ▶取扱明細書兼領収書を必ず受け取り、試験終了まで大切に保管して下さい。

必要書類の印刷と郵送

STEP 3

システム入力および検定料の支払いが完了した後にダウンロードした書類をカラー印刷し、その他の必要書類と合わせて、簡易書留・速達郵便で郵送してください。出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】に到着したものに限り受け付けます。受験票は、試験当日、忘れずに持参してください。

出願に必要な提出書類は、1回の出願につき、各1部必要です。この学生募集要項を確認し、準備してください。

出願書類提出用宛名シート（表面）

チェックリスト（裏面）などを印刷してください。

市販の角形2号封筒（24cm × 33.2cm）に貼り付けて作成してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

出願完了

インターネット出願は、Web上のインターネット出願システムに入力後、検定料を支払い、必要書類を郵送（提出）することで出願完了となります。必要書類を郵送（提出）するまで出願は完了していませんので、出願期間（出願に必要な提出書類の受付期間）【必着】をこの学生募集要項本文でよく確認して、余裕を持った出願を心がけてください。

(1) 事前準備

インターネット出願をする前に必ず確認してください。	
パソコン等の動作環境	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 Windows 環境の場合 ・Google Chrome(最新版) ・Mozilla Firefox(最新版) ・Microsoft Edge(最新版) Mac 環境の場合 ・Safari(最新版) ・Google Chrome(最新版) ・Mozilla Firefox(最新版)
メールアドレスの用意及びメールの設定	出願には、メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。@ad.tsukuba-tech.ac.jp ドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。
志願者本人写真データ (jpg ファイル：最大500KB)	受験票等に使用する証明写真データ(出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、無加工、背景無しの鮮明なもの)が必要となりますので、用意してください。
その他の必要書類	調査書や診断書など、インターネット出願システムから印刷する以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようあらかじめ用意してください(10ページ参照)。
角形2号封筒の用意	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を用意してください。
様式印刷の用意 (プリンター、用紙など)	インターネット出願システムから出力する様式類は、A4 サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙(普通紙、PPC 用紙、OA 共通用紙、コピー用紙等)を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません(個人情報の取り扱いには十分注意してください)。

(2) インターネット出願システム入力

インターネット出願システム入力期間内に、本学ホームページから、インターネット出願システムにアクセスし、ログイン(初回のみ新規登録作業が必要)して、出願に必要な情報を入力してください。必要書類提出期間よりも前から入力できますので、早めに入力手続を済ませてください。

インターネット出願システム入力期間	
第1回	令和8年 8月17日(月) 10時~8月25日(火) 16時
第2回	令和8年12月24日(木) 10時~令和9年1月8日(金) 16時

入力の手順	
システムにアクセス	<p>本学ホームページから、インターネット出願システムにアクセスしてください。</p> <p>https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html</p>
システムに入力	<p>入力画面に沿って、入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願区分, 志願学部 (学科), 志願者情報, 証明写真 ・出身学校, 出願資格, エントリーシート ・学歴等 <p>※志願者連絡先は、提出書類に不備がある場合等の緊急連絡時に使用しますので、確実に連絡が取れる連絡先を入力してください。</p> <p>※顔写真データ (最大 500KB) のアップロードもここでを行います。</p>
入力完了	<p>入力が完了すると、検定料支払い画面に移行します。</p>

(3) 検定料の支払い

検定料 30,000 円

(3年次編入学試験と2年次編入学試験を併願する場合も、上記の金額となります。)

- ※ 検定料支払いには、別途手数料がかかる場合があります。手数料は支払人負担となります。
- ※ 検定料支払いを完了しても、出願手続は完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び郵送を、出願期間内に必ず行ってください (5ページ参照)。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード	VISA/Mastercard/JCB/AMEX/DINERS/DISCOVER
コンビニエンスストア	<p>セブン-イレブン, ローソン, ミニストップ, ファミリーマート, セイコーマート</p> <p>※支払方法はコンビニエンスストアにて変更となる可能性がありますので、最新の情報は各店舗にご確認ください。</p>

(4) 支払い後の手順

出願データの送信	<p>検定料を支払い後、入力情報をよく確認の上、出願データを送信してください (送信後は、再び入力情報を編集することはできなくなりますので、必ず再確認をしてください)。</p>
受験票等 (PDF) の作成及び印刷	<p>出願データの送信後、インターネット出願システム上で受験票等 (PDF) の様式が作成されます。必ずシステム入力期間内に PDF 等の様式を出力・印刷してください。期間後は入力システムにログインすることはできません。</p>

- ※ 受験票は、インターネット出願システムから印刷し、試験当日に必ず持参してください。

(5)出願に必要な書類等の送付

出願に際して提出する必要書類等は下記のとおりです。インターネット出願システムから、「宛名シート」と「チェックリスト」を印刷し、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に書類を同封し、封筒の表面に「宛名シート」、裏面に「チェックリスト」を貼付した上で、受付期間内に、簡易書留・速達郵便で本学に送付してください。

出願に必要な書類が本学に届きましたら、インターネット出願システムに入力いただいたメールアドレス宛に、書類が届いた旨のメールを送信します。@ad.tsukuba-tech.ac.jpドメインのメールが受け取れるよう、あらかじめフィルタリング等の設定を確認してください。

受付期間(必着)	第1回 令和8年8月19日(水)～8月25日(火) 第2回 令和9年1月4日(月)～1月8日(金)
提出書類等	【全員】 ・成績証明書 ・卒業・修了(見込)証明書, 在学期間証明書, 在学証明書又は専門士取得(見込)証明書 ・聴覚障害に関する診断書 【高等学校専攻科修了(見込)者のみ】 ・編入学資格証明書 【資格取得者のみ】 ・実用英語技能検定(英検)3級以上の合格証明書 ・実用数学技能検定(数検)準2級以上の合格証明書

(注1) 証明書等と氏名が異なる場合は、巻末の「入試担当係」までご連絡ください。

(注2) 第1回編入学試験に出願し、合格者とならなかった者が第2回編入学試験, 学校推薦型選抜(専攻科), 総合型選抜又は一般選抜(前期日程)に出願する場合, 上記出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度提出する必要はありません。

(注3) 外国人志願者のみ: 別途必要書類を案内しますので、巻末の「入試担当係」までご連絡ください。

(注4) 上記以外の資格については、巻末の「入試担当係」までご相談ください。

3 筑波技術大学、各学部の目的

(1) 筑波技術大学の目的

筑波技術大学は、聴覚・視覚障害者のための高等教育機関として個々の学生の障害や個性に配慮しつつ、障害を補償した教育を通じて、幅広い教養と専門的な職業能力を合わせもつ専門職業人を養成し、両障害者の社会的自立と社会貢献できる人材の育成を図るとともに、新しい教育方法を開発し障害者教育の改善に資することを目的としています。

(2) 産業技術学部の目的

産業技術学部は、聴覚障害者を対象とし、その教育を通して社会の各分野においてリーダーとして貢献できる人材を育成することにより、聴覚障害者の社会的地位を向上させるとともに、技術革新が進む情報社会の中で十分に活躍し、社会全体の環境整備に貢献できる専門職業人を育てていくことを目的としています。

(3) 共生社会創成学部の目的

聴覚障害者及び視覚障害者を対象とし、情報アクセシビリティに関する情報科学的な知識と、社会と多様なマイノリティの関係に関する社会学的な知識を身に付けることができる教学を提供し、ダイバーシティ&インクルージョンをより一層推進する役割を担うことができる人を育てていくことを目的としています。

4 各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

〈産業技術学部〉

産業技術学部は工学系とデザイン系の専門分野を持つ学部であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有していると共に、支援技術等の新しい分野に挑戦する意欲を持っている人
2. 工学的な事柄に興味を持ち、積極的に学修に取り組む意欲を持っている人、またはデザインに関して基礎的な表現力や発想力、感性、創造性を備えた人
3. 技術者またはデザイナーになりたいという目的意識を持っている人
4. 将来に対する目標を持ち、共生社会の構築に参画貢献しようとする意志を持っている人

《産業情報学科》

産業情報学科は、情報科学、機械工学、建築学および支援技術に関する分野を学ぶ教育課程であり、次のような人を求めています。

1. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学の知識・技術を応用し、共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心をもち、その課題を発見し、向き合おうとする意欲を有する人
3. 情報科学、機械工学、建築学や支援技術学に関連した知識・技術に興味をもって主体的に学修し、周囲と積極的にコミュニケーションをはかり協働しながら、ものづくりや新たな支援システムの提案等に取り組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と、ものづくりや支援技術に関わる論理的思考力または数学的思考力を有する人

《総合デザイン学科》

総合デザイン学科は、クリエイティブデザイン学（情報デザイン学，グラフィックデザイン学，プロダクトデザイン学），支援技術学（アクセシブルデザイン学）に関する分野を学ぶ学科であり，次のような人を求めています。

1. デザイン学や支援技術学を通じて共生社会の実現に貢献しようとする目的意識を有する人
2. 社会の動向に常に関心をもち，その課題を発見し，向き合おうとする意欲を有する人
3. デザイン学や支援技術学に関連した知識・技術に興味を持って主体的に学修し，周囲と積極的にコミュニケーションをはかりながら，クリエイティブ活動に取り組む意欲を有する人
4. 大学での学修に必要な基礎学力と，デザインや造形，美術に関する基礎的な技術力または思考力を有する人

〈共生社会創成学部〉

共生社会創成学部では情報保障，情報通信技術に関する情報科学と人権やマイノリティと社会の関係に関する障害社会学に関連した分野を学ぶ教育課程であり，次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有するとともに，情報保障に関する文理融合的な知識を学ぼうとする意欲のある人
2. 障害者の社会参加や情報アクセシビリティに関連した知識・技術に興味をもち，積極的に学修に取り組む意志を持つ人
3. 人々と社会の間に存在する様々な障壁を理解し，社会の仕組みや制度の変革に向けて主導する意欲のある人

5 3年次編入学の募集

(1) 募集人員

学部・学科名等		募集人員
産業技術学部	産業情報学科	若干名
	総合デザイン学科	若干名
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	若干名

(2) 編入学の年次

編入学の年次は、3年次を原則とします。

(3) 編入学の時期

編入学の時期は、令和9年4月1日とします。

(4) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとする。

※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル

- ① 大学を卒業した者又は大学に2年以上在学し、62単位以上修得し退学した者
- ② 大学に2年以上在学見込みで、令和9年3月31日までに62単位以上修得し退学見込みの者
- ③ 短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者及び令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ④ 外国の大学等を卒業した者及び令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ⑤ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項に規定する者に限る。)及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項に規定する者に限る。)及び令和9年3月31日までに修了見込みの者

出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、巻末の「入試担当係」に照会してください。

6 2年次編入学の募集

(1) 募集人員

学部・学科名等		募集人員
産業技術学部	産業情報学科	若干名
	総合デザイン学科	若干名
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	若干名

(2) 編入学の年次

編入学の年次は、2年次を原則とします。

(3) 編入学の時期

編入学の時期は、令和9年4月1日とします。

(4) 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとする。

※裸耳(補聴器を外した状態又は人工内耳のスイッチをオフにした状態)での聴力レベル

- ① 大学を卒業した者又は大学に1年以上在学し、31単位以上修得し退学した者
- ② 大学に1年以上在学見込みで、令和9年3月31日までに31単位以上修得し退学見込みの者
- ③ 短期大学、高等専門学校、旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者及び令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ④ 外国の大学等を卒業した者及び令和9年3月31日までに卒業見込みの者
- ⑤ 専修学校の専門課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項に規定する者に限る。)及び令和9年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程(修業年限が2年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者(学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項に規定する者に限る。)及び令和9年3月31日までに修了見込みの者

出願資格及び聴覚障害の程度に関して不明な点は、巻末の「入試担当係」に照会してください。

7 入学者選抜方法

(1) 出願手続

① 出願手順・方法

本学の編入学試験への出願方法は、インターネット出願です。

出願手続の手順・方法及び必要書類は、2ページから5ページの「インターネット出願の流れ」を参照してください。提出した書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で出願手続完了となります。

② 手続期間

	第1回	第2回
インターネット出願システムの 入力及び検定料支払(30,000円) の期間	令和8年8月17日(月)10時 ～8月25日(火)16時	令和8年12月24日(木)10時 ～令和9年1月8日(金)16時
出願に必要な提出書類の受付期間 (簡易書留・速達郵便)	令和8年8月19日(水) ～8月25日(火)(必着)	令和9年1月4日(月) ～1月8日(金)(必着)

③ 出願書類

出願に際して提出する必要書類は、下記のとおりです。

なお、印刷が必要な様式は、インターネット出願システムもしくは本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>)からダウンロードすることができます。

※出願書類1～3は全員

書 類 等	摘 要
1 成績証明書 (全員)	出身大学(学部)長又は出身学校長が作成し、 厳封したものを提出してください。 また、5(4)出願資格②又は6(4)出願資格②に該当する者で出願時に所定の単位以上を修得していない者は、履修中の科目及び単位数の明記された証明書又は履修登録票等を併せて提出してください。 なお、複数校での単位修得によって出願資格を有する者は、全ての大学、短期大学又は専門学校等の成績証明書を併せて提出してください。 被災その他の事情により証明書の提出が困難な場合は、巻末の「入試担当係」にご連絡ください。
2 卒業・修了(見込)証明書, 在学期間証明書, 在学証明書 又は専門士取得(見込)証明書	出身大学長又は学校長が作成した5(4)又は6(4)の出願資格を証明するものとして、卒業(見込)証明書又は修了(見込)証明書を提出してください。 ただし、中途退学した者は在学期間証明書を、在学中の者は在学証明書を提出してください。 また、専修学校の専門課程修了者又は修了見込みの者は「専門士」取得(見込)証明書を提出してください。

3	聴覚障害に関する診断書 (全員)	本学ホームページから所定の用紙をダウンロード・印刷の上、身体障害者福祉法第15条の指定医師が作成し、厳封したものを提出してください。また、聞こえの程度に関する補足説明を希望する場合は、「入学資格に関する状況報告書(本学所定様式)」を診断書とあわせて提出してください。
4	編入学資格証明書(高等学校専攻科修了(見込)者のみ)	本学所定の用紙を用いて、学校長が作成し、厳封したものを提出してください。本学ホームページから、所定の用紙をダウンロード・印刷してください。

(注1) 証明書等と氏名が異なる場合は、巻末の「入試担当係」までご連絡ください。

(注2) 編入学試験に出願し、合格者とならなかった者が学校推薦型選抜(専攻科)、総合型選抜又は一般選抜(前期日程)に出願する場合、上記出願書類のうち、「聴覚障害に関する診断書」については、再度提出する必要はありません。

(注3) 外国人志願者のみ：別途必要書類を案内しますので、巻末の「入試担当係」までご連絡ください。

※出願書類5～6は資格取得者のみ

5	実用英語技能検定(英検)3級以上の合格証明書	日本英語検定協会が発行、厳封したものに限り、 ※外部試験の取得資格は、口頭試問・プレゼンテーションの評価に加味します。
6	実用数学技能検定(数検)準2級以上の合格証明書	日本数学検定協会が発行、厳封したものに限り、 ※外部試験の取得資格は、口頭試問・プレゼンテーションの評価に加味します。

(注) その他の資格については、巻末の「入試担当係」までご相談ください。

(2)出願書類の提出方法

① 出願書類の提出期間

【第1回】令和8年8月19日(水)から8月25日(火)まで(必着)

【第2回】令和9年1月4日(月)から1月8日(金)まで(必着)

出願書類は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に同封し、封筒に宛名シートとチェックリストを剥がれないように貼付した上で、提出期間内に簡易書留・速達郵便で本学へ送付してください。宛名シートとチェックリストは、インターネット出願システムからダウンロードして印刷してください。なお、上記期間を過ぎた場合は、いかなる理由(災害等を除く。)があっても受理しません。

② 送付先

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

③ 出願にあたっての注意事項

- ・ 「インターネット出願」は、インターネット出願システムへ入力するだけでは出願手続完了にはなりません。
- ・ 入力・支払い終了後、インターネット出願システム上で受験票が発行されますので、印刷してください。印刷した受験票を、試験当日に必ず持参してください。
- ・ 出願書類の不足や記載事項に不備がある場合は、出願書類を受理しないことがありますので、十分注意してください。その場合は、受験票を印刷しても、試験を受けることができません。
- ・ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。なお、合格者発表又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。
- ・ 出願受理後は、出願書類及び既納の検定料は、返還しません。
- ・ 提出された出願書類の記載事項の変更は、認めません。
ただし、住所に変更があった場合は、速やかに届け出てください。
- ・ 出願書類提出に先立ち、志望するコースの教員と入学後の教育等について事前に相談することを推奨します。出願を検討される場合は、巻末の「入試担当係」に事前にご連絡ください。

④ 受験上の配慮事項について

受験の際に、病気・負傷や障害（聴覚障害以外）等のために、受験上の配慮を希望する場合は、事前に巻末の「入試担当係」へご相談いただき、以下の期日までに下記のア、イの書類を提出してください。

第1回：令和8年 7月31日（金）

第2回：令和8年12月18日（金）

なお、期限後に受験上の配慮が必要となった場合は、速やかに巻末の「入試担当係」へご相談ください。受験上の配慮事項記入シートは、本学ホームページからダウンロードしてください。

ア. 受験上の配慮事項記入シート

イ. 医師の診断書や障害者手帳等の病気・負傷や障害の状況がわかる文書又はそのコピー

⑤ 受験者心得について

下記の期日に受験者心得を本学ホームページ

(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp/admission/it/guideline.html>) で公表します。

第1回：令和8年9月 1日（火）

第2回：令和9年1月19日（火）

(3) 選抜方法

入学者の選抜は、「成績証明書等による書類審査」、「小論文」、「口頭試問」又は「プレゼンテーション」の結果を総合して、合格者を決定します。

① 実施試験科目等

区分・配点 学部・学科名等	書類審査	小論文	口頭試問	プレゼンテーション	合計
産業情報学部 産業情報学科	100	300	600	—	1000
産業情報学部 総合デザイン学科	100	300	—	600	1000
共生社会創成学部 共生社会創成学科 聴覚障害コース	100	300	600	—	1000

学部・学科名等		試験科目等
産業技術学部	産業情報学科	小論文：日本語の基礎的な能力（読解力，表現力・表記力），資料等の読解力及び論理的思考力をみる（800字以内）。 口頭試問：産業情報学科の志望する領域に関する指定課題※1と質疑応答により，専門領域に関する基礎知識，論理力・思考力，目的意識と学修意欲をみる。外部試験の取得資格は，口頭試問の評価に加味する。
	総合デザイン学科	小論文：日本語の基礎的な能力（読解力，表現力・表記力），資料等の読解力及び論理的思考力をみる（800字以内）。 プレゼンテーション※2：作品や研究の発表と質疑応答により，デザインや造形，美術，支援技術に関する取組の専門性，プレゼンテーション力，論理力・思考力，ならびに目的意識と学修・探求意欲をみる。外部試験の取得資格は，プレゼンテーションの評価に加味する。
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	小論文：日本語の基礎的な能力（読解力，表現力・表記力），資料等の読解力及び論理的思考力をみる（800字以内）。 口頭試問：指定課題※1と質疑応答により，専門領域に関する基礎知識，論理力・思考力，目的意識と学修・探求意欲をみる。外部試験の取得資格は，口頭試問の評価に加味する。

※1 出願受付後，志望する年次・学部学科・コース・領域を確認し，それに応じた指定課題をメールで送付します。

※2 プレゼンテーションの作品や研究は，令和6年4月以降に個人又は共同で取り組んだものとし，エントリーシートに記載した事項と成果物等に基づき，取り組んだ作品制作や研究と，今後の展望や本学で学びたいことに関するプレゼンテーション資料を作成し，試験当日に7分程度で説明して下さい。作品の実物や写真，研究や活動の記録などを積極的に提示し，分かりやすく説明して下さい。

(注1) 口頭試問とプレゼンテーションは，いずれも一人ずつ個別に実施します。
なお，音声・手話・筆談などのコミュニケーション方法は問いません。

(注2) 3年次編入学試験と2年次編入学試験を併願する場合は、各年次試験における「口頭試問」又は「プレゼンテーション」を全て受験する必要があります。

② 試験の日程

日 時		第1回：令和8年9月 5日(土)					第2回：令和9年1月23日(土)
		9:30	10:50	11:20	12:50	13:50	18:00
学部・学科名等							
産業技術学部	産業情報学科	小論文	休憩	口頭試問	休憩	口頭試問	
	総合デザイン学科	小論文		プレゼンテーション		プレゼンテーション	
共生社会創成学部	共生社会創成学科 聴覚障害コース	小論文	休憩	口頭試問	休憩	口頭試問	

(注1) 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を1つでも受験しなかった場合は、欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

(注2) 産業情報学科の併願者の口頭試問については、各年次の事前に指定された課題等について、3年次編入学試験・2年次編入学試験を同じ時間内で実施します。

(注3) 総合デザイン学科の併願者のプレゼンテーションについては、エントリーシートと成果物にもとづき、3年次編入学試験・2年次編入学試験を同じ時間内で実施します。

(注4) 共生社会創成学科聴覚障害コースの併願者の口頭試問については、各年次の事前に指定された課題等について、3年次編入学試験・2年次編入学試験を同じ時間内で実施します。

(4) 試験場

筑波技術大学 天久保キャンパス
茨城県つくば市天久保4-3-15

(5) 合格発表と入学手続

① 合格発表(※電話等による可否の問い合わせには、応じません。)

第1回：令和8年9月11日(金) 10時

第2回：令和9年1月29日(金) 10時

本学ホームページ(<https://www.tsukuba-tech.ac.jp>)に合格者の受験番号を参考掲載し、書留速達郵便で「選考結果通知書」及び「入学手続関係書類」を合格発表日に発送します。

なお、令和9年3月31日までに、各年次試験の出願資格に定める単位を修得できなかった等の事由が発生した場合は、試験に合格しても入学許可を取り消す、又は入学年次を変更する場合があります。

② 入学手続

入学手続期間及び手続方法等の概要は、次のとおりです。なお、詳細については、「選考結果通知書」とともに送付する「入学手続関係書類」を参照してください。

(ア) 入学手続期間

第1回：令和8年12月7日（月）～12月14日（月）

第2回：令和9年 2月3日（水）～ 2月10日（水）

(イ) 入学手続方法

郵送のみとします。

(ウ) 入学手続に必要なもの

・筑波技術大学編入学受験票

・入学料 282,000 円

注1) 入学時に入学料の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注2) 入学手続完了者が、入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

注3) 入学料免除及び徴収猶予制度があります。

・卒業（修了）見込証明書で出願し、卒業（修了）した者：卒業（修了）証明書

在学証明書または卒業（修了）見込証明書中に出願し、退学した者：退学証明書

・各年次試験の出願資格単位を「修得見込」で受験し、合格した者：出願資格単位を満了した成績証明書 ※卒業（修了）確定後、早急に提出してください。

(エ) 入学後に必要な学生納付金

・授業料 267,900 円[前期・後期]（年額 535,800 円）

注1) 入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注2) 授業料については、入学後、本学に届け出た金融機関の口座から引き落としします。

注3) 授業料免除及び徴収猶予制度があります。

・教科書・教材費等

各学科とも教科書・教材費等が別途必要となります。

・その他の費用

寄宿舎への入居を希望する場合は、寄宿料及び共益費等を合わせて、月額約 20,000 円程度が必要となります。

(オ) 留意事項

・本学所定の入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

・本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学への入学手続を行うことはできません。

・受験後に選抜における不正行為や出願書類における虚偽の記入等が明らかになった場合は、試験に合格しても入学許可を取り消す場合があります。

8 教育課程と履修方法等

(1) 修業年限及び卒業の要件

3年次編入学生の修業年限は2年とします。卒業の要件は、2年以上在学し、入学時に認定された単位と併せて当該学科・コース所定の単位を修得することです。

2年次編入学生の修業年限は3年とします。卒業の要件は、3年以上在学し、入学時に認定された単位と併せて当該学科・コース所定の単位を修得することです。

(2) 教育課程及び履修方法

編入学した学生は、当該学科・コースの卒業認定に必要な単位を修得できるよう個別の履修計画を作成し、これに基づき学修を行います。

9 入学者選抜にかかる情報開示

(1) 入学者選抜実施状況に関して

情報開示内容	情報開示日	提供方法
第1回入試		本学HP https://www.tsukuba-tech.ac.jp
志願者数	令和8年8月26日(水)	
受験者数	令和8年9月7日(月)	
合格者数	令和8年9月11日(金)	
第2回入試		
志願者数	令和9年1月12日(火)	
受験者数	令和9年1月25日(月)	
合格者数	令和9年1月29日(金)	

(備考) ホームページへの合格者の受験番号の掲載期間は、発表日から3日間です。

入学辞退者数及び追加合格者数については、問い合わせ等に応じて提供します。

(2) 個人成績に関して

不合格となった受験者本人に対し、請求に応じて次のとおり成績等を開示します。

- ① 成績を点数で表している場合は、得点及び総合得点を開示します。
- ② 調査書については、客観的な数字、成績評価、出欠の記録及びクラブ活動等の記録等(「指導上参考となる諸事項」及び「備考」など、教員が自由に記述した部分を除く。)を開示します。

(3) 請求方法

- ① 上記「(2) 個人成績に関して」の①については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を本学入試担当係に請求し、必要事項を記入の上、返信用封筒(長型3号の封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、簡易書留料金460円分の切手を貼ったもの)と受験票を同封し、本学入試担当係に申請してください。
なお、切手を貼付する際は、郵便局等で最新の料金に関する情報をご確認ください。
- ② 「(2) 個人成績に関して」の②については、「国立大学法人筑波技術大学入学者選抜に係る個人情報開示請求書」を本学入試担当係に請求し、必要事項を記入の上、申請してください。日程調整の上、本学入試担当係で閲覧開示します。

- ③ 開示申請受付等期間は、次のとおりです。
令和9年5月6日（木）から6月25日（金）
ただし、土・日曜日及び祝休日を除く、9時から16時までとします。
本学における閲覧時は、本学受験票等、本人であることを確認できるものを持参してください。なお、開示請求にあたっては、必ず、事前に問い合わせ願います。

10 入学者選抜における不正行為等の取扱いについて

(1) 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできなくなり、受験した全ての教科・科目等の成績を無効とします。その後の本学の全ての入学試験の受験を認めないこともあります。出願書類等に虚偽の記入等があった場合も、受験を認めないことがあります。

また、試験当日に別室での聴取や所持品検査を行ったり、警察に被害届を出したりする場合があります。

受験後にこれらの不正行為等が明らかになった場合、試験に合格しても入学許可を取り消す場合があります。

- ① 出願において本学に提出した書類・資料・情報に、故意による虚偽の記入があること（写真の虚偽・加工を含む）。
- ② 解答用紙へ故意による虚偽の記入（解答用紙に本人以外の受験番号を記入することなど）をすること。
- ③ カンニング（試験の教科・科目等に関係するメモ等を机上等に置いたり見たりすること、教科書・参考書・辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑦ 「解答始め。」の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- ⑧ 試験時間中に、「受験者心得」等で机上での使用が許可されていないもの（携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・スマートグラス等の電子機器類や、定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙等の補助具等）を使用すること。
- ⑨ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- ⑩ 受験者以外のものが受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑪ 試験実施中の録画・録音等、試験内容を記録に残す行為をすること。

(2) 上記(1)以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認められた場合の取扱いは、上記(1)と同様です。

- ① 試験時間中に、「受験者心得」等で机上での使用を許可されていないものを、机の上に置いたり身に付けていたりすること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において、監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なう恐れのある行為をすること。

(3) 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。

- ① 監督者等が注意を行う、または事情を聴くこと。
- ② 別室での受験を求めること。

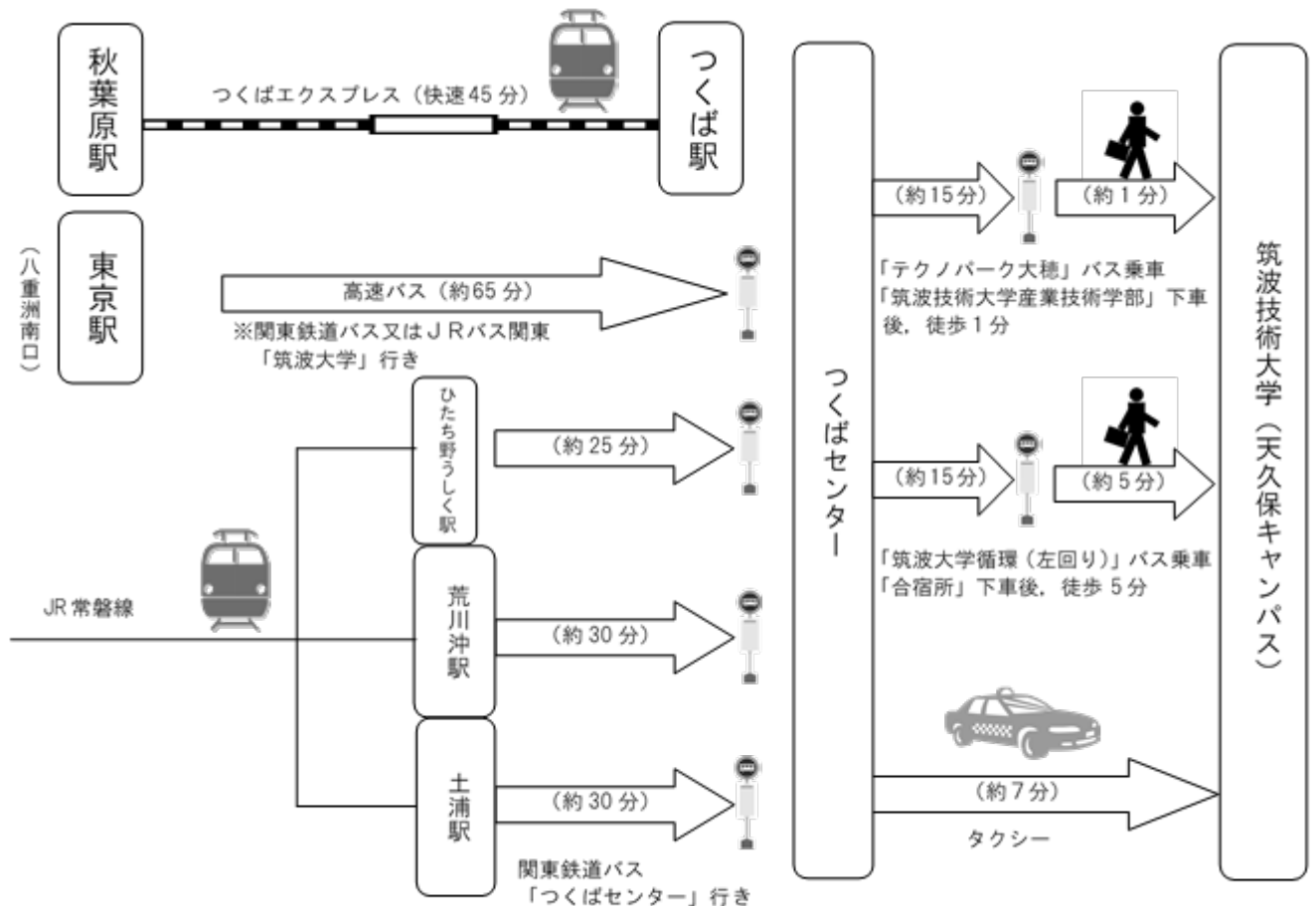
(4) 不正行為を防止するため、本学では出願書類の適正性の確認、試験当日の本人確認、監督者による巡視等を徹底します。

試験場までの交通機関

◎試験場

筑波技術大学 天久保キャンパス
茨城県つくば市天久保4-3-15

◎主な交通機関



(注1) 高速バスは、運休や運行内容の変更が発生する可能性や交通渋滞等の不測の事態も考えられるため、受験当日朝の利用はお勧めできません。

(注2) 各運行状況、時刻表等は、各自でご確認のうえお越してください。なお、土・日の運行状況及び行き先については、特にご注意ください。

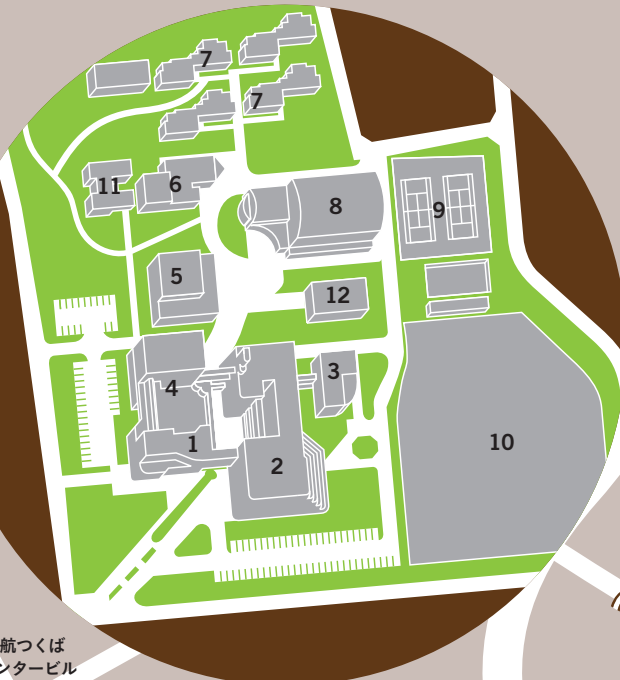
周辺地図

秋葉原駅	つくばエクスプレス (快速45分)	つくば駅
東京駅 (八重洲南口)	常磐高速バス (約65分)	つくばセンター
		(約25分)
		ひたち野うしく駅 (約30分)
		荒川沖駅 (約30分)
		土浦駅 (約30分)
	関東鉄道バス 「つくばセンター」行き	

筑波技術大学 天久保キャンパス

- 「テクノパーク大穂」バス乗車 [約15分]、
「筑波技術大学産業技術学部」下車徒歩1分
- 「筑波大学循環 (左回り)」バス乗車 [約15分]、
「合宿所」下車徒歩5分
- タクシーで約7分

**筑波技術大学
天久保キャンパス**
産業技術学部
共生社会創成学部
(聴覚障害系)



1. 管理棟
2. 校舎棟
3. 特殊実験棟
4. メディアセンター
(障害者高等教育研究支援センター・図書館)
5. 大学会館 (講堂)
6. 学生寄宿舍共用棟
7. 学生寄宿舍居住棟
8. 体育館
9. テニスコート
10. 多目的グラウンド
11. 学生支援棟 (紫峰会館)
12. 総合研究棟

**筑波技術大学
春日キャンパス**
保健科学部
共生社会創成学部
(視覚障害系)



個人情報の取扱いについて

本学では、出願に際しご提出頂いた氏名、生年月日、住所、成績その他及び入学試験に関する成績の個人情報は、次の範囲内で利用するとともに、適正に管理します。

- ① 入学者選抜、入学手続等の入学までの一連の業務
- ② 入学後の修学関係（学生証の交付、履修指導、名簿作成等）及び学生生活関連（奨学金、授業料免除等）の業務
- ③ その他、本学の教育・研究、学生支援に必要な業務及び統計・分析のための資料作成等の業務

入試担当係・問い合わせ先

- 学生募集要項に関し、不明な点がある場合には、次へ照会してください。

〒305-8520

茨城県つくば市天久保4-3-15

国立大学法人 筑波技術大学 聴覚障害系支援課 教務係

E-mail kyoumua@ad.tsukuba-tech.ac.jp

TEL 029-858-9328, 9329 FAX 029-858-9335

取扱日及び時間

月曜日から金曜日の9時から17時まで

〔ただし、休日（国民の祝日，振替休日，12/29 から 1/3）を除く〕